

実践目標

国内外の旅行者をおもてなしの こころで迎えましょう



ようこそおこしやす!
京都へ!

今日からはじめる！行動例

- 修学旅行生や困っている旅行者に手をさしのべる
(声かけ, 地域の観光マップを使った観光案内を行う 等)
- 入浴される外国の方をあたたくサポートする
(道案内を行う 等)
- 京都の魅力を旅行者に伝える

市民憲章推進者の表彰

地域の美化活動や福祉ボランティア, 青少年の健全育成, 伝統行事の保存継承など, 永年にわたって市民憲章を率先して実行されている方々に対して, 毎年京都市長から表彰が行われています。

本年は, 6月13日に「ひと・まち交流館 京都」において個人166名, 団体13団体が表彰されました。



市民憲章推進会議の開催

学識経験者や学校, PTA, 女性団体, 経済団体, 労働団体, 報道機関など, 幅広い分野の市民の代表が集まり, 市民憲章を推進するための方策等について, 審議しています。



市民憲章をはじめ, 推進テーマや実践目標, 行動例は, 京都市ホームページにも掲載されています。
<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000015596.html>

京都市市民憲章 検索

京都市市民憲章推進会議

■事務局 京都市総合企画局市長公室広報担当
〒604-8571 中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488
電話 : 075-222-3094 FAX: 075-213-0286



京都市印刷物 第244243号

平成24年の推進テーマ

はばたけ未来へ! あらゆる京都の力を合わせて ~「京都に住んでいてよかった」と感じる魅力あふれるまちづくり~

昭和31年に市民の手により制定された「京都市市民憲章」は, 私たちのまち・京都を美しく豊かにするための市民の身近なルールとして重要な役割を果たしています。

このリーフレットでは, 市民憲章を日々の暮らしに生かし, より具体的な行動につなげていただくため, 「京都市市民憲章推進会議」で定めた本年の「推進テーマ」と「5つの実践目標」を, 身近に取り組める「行動例」とあわせて紹介しています。

「市民力」, 「地域力」などのあらゆる京都の力を合わせて, 明るい未来を切りひらき, 「京都に住んでいてよかった」と感じる魅力あふれるまちづくりを進めていきましょう。



京都市市民憲章

わたくしたち京都市民は, 国際文化観光都市の市民である誇りをもって, わたくしたちの京都を美しく豊かにするために, 市民の守るべき規範として, ここにこの憲章を定めます。

この憲章は, わたくしたち市民が, 他人に迷惑をかけないという自覚に立って, お互いに反省し, 自分の行動を規律しようとするものであります。

- わたくしたち京都市民は, 美しいまちをきずきましょう。
- わたくしたち京都市民は, 清潔な環境をつくりましょう。
- わたくしたち京都市民は, 良い風習をそだてましょう。
- わたくしたち京都市民は, 文化財の愛護につとめましょう。
- わたくしたち京都市民は, 旅行者をあたたくむかえましょう。

(回覧して下さい)

実践目標

「DO YOU KYOTO? (環境にいいこと していますか?)」を 合言葉に環境にやさしい暮らしを実践しましょう



夏のオアシス!
クールキッズステーションに
行って、親子で涼もう!

今日からはじめる! 行動例

- 利用するエネルギーを節約する
(冷暖房を控え目に設定する, 家電製品の待機電力を節電する, アイドリングストップを実践する, 省エネ製品を使用する 等)
- 歩く暮らしを大切にする
(クルマの使用を控える, 公共交通を利用する 等)
- リサイクルに協力する
(プラスチック容器包装等ごみの分別を徹底する, コミュニティ) 回収制度を活用する 等)
- 環境学習を心掛ける
(環境家計簿を活用する, 家族みんなで環境にやさしいライフスタイルについて学ぶ 等)

実践目標

散乱ごみや放置自転車のない 緑豊かな美しいまちにしましょう



違反広告物をなくそう!

今日からはじめる! 行動例

- まちの美観を損ねる違反ビラや看板等を出さない・許さない
- 自転車の放置やごみの不法投棄をしない・させない
(自転車をとめるときは駐輪場を利用する 等)
- 歩きたばこや吸殻等のポイ捨てをしない・させない
- 日常的な門掃きを心掛ける



実践目標

みんなで支え合いながら, 安心・安全に 暮らせるまちをきずきましょう



自分たちのまちは
自分たちで守ろう!

今日からはじめる! 行動例

- 自転車は歩行者の迷惑にならないよう交通ルールやマナーを守って運転する
(信号を守る, 定められた車線を守って走行する, 早めのライト点灯などを徹底し, スピードを控えて正しく乗る 等)
- 仕事と家庭, 地域貢献が調和した「真のワーク・ライフ・バランス」を目指す
(自らを取り巻く「つながり」を再構築し, 生き方や働き方をマネジメントする 等)
- 災害への備えを徹底するとともに, 災害時には互いに協力し合う
(緊急避難場所を確認する, 非常持出品をチェックする, 災害) 支援ボランティアに協力する, 避難・転入者を支援する 等)
- 子どもたちの安全を見守る
(交通ルールの啓発活動を行う, 登下校時の児童への声掛けを行う, 虐待の SOS サインを見逃さず児童相談所や子ども支援センターに連絡する 等)



実践目標

自然・景観や伝統, 文化財をはじめ, 世界に誇る京都の財産を大切に 守り伝えましょう



伝統文化に親しもう!

今日からはじめる! 行動例

- 身近なまちなみや景観保全に協力する
(まちづくり活動に参加する, 京町家まちづくりファンに協力) する 等)
- 文化財を守り残していく
(文化財を火災から守る 等)
- 京都の伝統産業や伝統文化等に親しむ
(日常生活の中で伝統産業製品を使う, 大人も子どもも伝統) 芸能等を鑑賞する機会をもつ 等)
- 先人の知恵を学び, 地域のまちづくりに活かす
(京都のまちづくりの歴史や町衆の文化を学ぶ, 自らの知識や) 経験を次の世代に受け継ぐ 等)

